

ちいき福祉だより

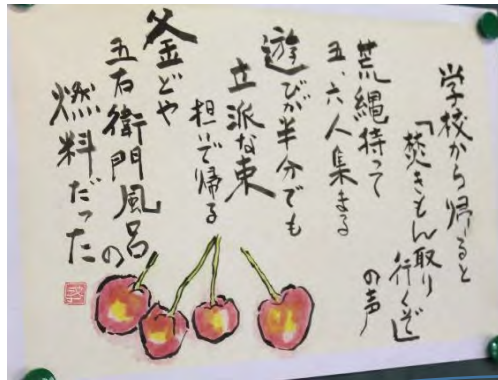
かかし

(発行元) 中津市社会福祉協議会
 地域福祉課地域福祉係山国
 〒871-0712
 中津市山国町守実89番地1
 (山国社会福祉センター内)
 TEL 0979-62-2898
 FAX 0979-62-2905
 E-mail yamakuni-chiiki@nk.oct-net.jp

昔の思い出を絵手紙で表現

こころを開く回想!

生きてきた証を懐かしむ・・・そして明日へ!



“やまびこ隊”後藤さん(82歳)

守実公民館元気クラブサロンがやまびこ隊の後藤文子さんをお招きして、「絵手紙昔語り」と題してお話をお聞きしました。後藤さんは、子どもの頃からの思い出や昔のくらしを絵手紙にして昔を振り返り、皆さんを昭和初期の時代にいざないました。笑いあり、涙ありの後藤さんのお話に感動して、「まだ話しておくれ。」とか「今日は良い日やった。」「楽しかった。」など良い時間を過ごされていました。



思い出に浸った後は、レクリエーションで楽しめました。やはり、元気が一番です。

令和元年度

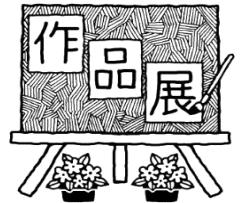
第30回記念 豊の国ねんりんピック (美術展)

豊の国ねんりんピック美術展は、高齢者の文化活動の推進などを目的に毎年開かれています。書道や日本画、写真など6つの部門に別れ60歳以上の方の作品が対象になり、最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞と入選作品が決まり、応募作品223点が県立美術館で5月14日～20日まで展示されました。

今年度、書の部で出品された梅本輝子さん(宇曾)、写真の部で出品された山中和枝さん(槻木)がそれぞれ最優秀賞に選ばれ、5月17日、大分県庁で行なわれた表彰式に臨みました。

お二人の最優秀賞の作品は11月に和歌山県で開かれる全国大会に出品されます。おめでとうございます。

(主催：大分県、大分県教育委員会、大分県社会福祉協議会)



お二人へのミニインタビュー

- ① 年齢
- ② 書道・写真歴
- ③ 主な賞
- ④ 始めたきっかけ
- ⑤ これからの目標

☆継続は力なり!☆



【書道の部】梅本 輝子さん

- ① 86歳
- ② 26年(60歳から始めたので60の手習いだそうです)
- ③ 平成28年豊の国ねんりんピック最優秀賞、県美展で最優秀賞など
- ④ 自分が子どもの頃から父が習字をしていたので習字が身近にありました。60歳で仕事を退職して、時間が出来たので書道教室に通い始めました。
- ⑤ 自分の手が動く限りは挑戦したいと思っています。今回の賞も大きな励みになりました。これからは、認知症の予防にも切り替えようと思っています。(笑)



【写真の部】山中 和枝さん

- ① 71歳
- ② 20年
- ③ 県美展で入選6回で県美展の会員となるので、会員となっていることが賞です
- ④ 昔から自然が大好きなことと写真に興味がありました。20年前くらいに山国に写真クラブが出来たのをきっかけに始めました。
- ⑤ 2月に106歳の母を見送り自分の時間も沢山できました。山国の原風景やその原風景の中で暮らす地域の人の写真を多く残していきたいと思っています。

お二人とも今回の賞をととても喜んでおられました。「こんなに長く続けられている秘訣は？」とお聞きすると、「特に何年とか意識はしていないが、気がついたらこんなに長くなっていた。」とおっしゃっていました。しかし、お話しをお聞きする中で感じたことは、向上心を持って趣味を楽しんでおられることでした。「何度書いても、撮っても納得がいくものが出来ん！」とご謙遜をしておりましたが、なるほど、ここに長く続けられる秘訣があるのだなあと感じました。これからも良い作品を作り続けてください。

中津市民生委員児童委員連合協議会 定期総会

5月29日(水)に、中津市教育福祉センターで中津市民生委員児童委員連合協議会が開催され、約130名の方が参加しました。

雪竹会長のあいさつのもと、事務局より昨年度と今年度の活動・予算等について提案され、承認されました。続いて奥塚正典市長より『新時代の礎(いしづえ)づくり』という演題で講演がありました。

【市長の講演より一部抜粋】

- ・中津市は直近1年間の大分県内で人口が増えた三市の一つ
- ・高齢者独居率は市内で豊田地区が最も高く(42.5%)、山国地区は20%後半と少ない
- ・中津市は子供の出生率が全国平均(1.43)よりも高い(1.95)
- ・山国で移動販売を始めた事、地方の元気には女性の活動が不可欠である等

最後に市長から民生委員・児童委員が市と協力してより良い地域づくりをしましょうと話があり、参加者は気持ちを新たにしていました。



昔はよく作って食べたね～「オレンジカフェやまくに」

5月21日、山国社会福祉センターで、オレンジカフェ山国を開催しました。

今回はボランティアの方が、こねただんご粉とあんこを用意してくれて、みんなであんこをつめかしわの葉で包みました。皆さん昔とった杵柄で、手際よく作り上げていました。そして、蒸し上がったかしわもちを食べながら、昔話に花を咲かせていました。

最後に軽い体操をしてカフェを終了しました。次回は8月20日(火)に開催予定となっています。



《相談日のおしらせ》

ひとりで悩まないで・・・大丈夫・・・一緒に解決の糸口を見つけましょう。



心配ごと相談

日時 7月10日(水) 9時～12時
場所 山国社会福祉センター 打合せ室

山国地区民生児童委員さんが、色々な心配ごとの相談に応じます。お電話でも相談できます。お気軽にご相談ください。

TEL 62-2898

ほっとテラス(医師による相談)

日時 7月10日(水)午後2時～4時
場所 中津市教育福祉センター

精神科医が相談に応じます。予約制になっていますので、相談を希望する方は事前に予約をお願いいたします。

TEL 23-2095

こんにちは赤ちゃん 『ともだちひろば』

6月5日に、「ともだちひろば」が山国社会福祉センターで開催されました。当日、渋谷 六花(りっか)ちゃん(8ヵ月)がお母さんと一緒に来所して、児童館職員と楽しい時間を過ごしました。

これからも、毎月第1水曜日10時に山国社会福祉センターで読み聞かせやリズム遊びなどを行います。

活動を通して交流の場ができたり、子育てについての情報交換・悩み相談などできます。お気軽にご来場ください。



風を切って気持ちよく～第5回 中津市ユニバーサルポタリング大会

5月19日(日)に、本耶馬溪町の樋田小学校をメイン会場として開かれ、ボランティアの協力のもと、市内外の約70名がタンデム(二人乗り)、一般自転車、車椅子、ウォーキングに分かれて、メイプル耶馬サイクリングロードとその周辺を自由に散策しました。その後、メイン会場でふれあいコンサートや福引抽選会等があり、参加者からは「風が気持ちよかった」「また参加したい」との声が聞かれました。



風を切って走る新谷さん

社会福祉協議会 会費の時期が変わりました

これまで、山国町では8月～9月に社協会費のご協力をお願いしておりましたが、今年度より、三光・本耶馬溪・耶馬溪・山国エリアで一斉にご案内をすることとなり、今月から自治委員の皆さまにお取りまとめをお願いしています。

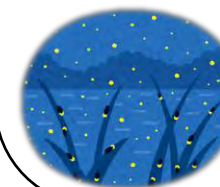
この会費は、山国地区内のサロン活動、配食ボランティア活動、地域福祉だより「かかし」の発行、講座や消耗品などに使われています。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年のホタルは見に行きましたか？
槻木方面で約2,000匹のホタルが幻想的に見えるそうです。

先日、地域の方々よりホタルの種類も色々あり、姫ホタルもキレイだと教えてもらいました。是非見てみたいものです。

ただ、ホタルに見とれて上ばかり見て転ばないように、足元にも注意しましょう。



(地域福祉係山国)